

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
令和元年度土砂災害・ 全国統一防災訓練	土砂災害警戒区域等に居住する住民一人ひとりが、日ごろから土砂災害ハザードマップ等により、土砂災害が発生する危険性を認識し、防災意識の向上や土砂災害の防止及びその被害の軽減等を目的に実施	訓練への参加及び見学	R1年6月22日	悪天候により中止	危機管理対策室 危機管理対策部 危機管理対策課 011-211-3062
令和元年度避難場所運営 研修	指定避難所である市立小中学校を会場に、施設確認や避難所運営ゲーム(HUG)等を通じて、避難場所開設の的確な初動対応と基本的行動の確認等を行い、受講者(区職員、学校職員及び地域住民)の防災意識と災害対応能力向上を図るために実施(年間30回:各区3回)	訓練への参加及び見学	R1年7月～8月	各区小学校2校、中学校1校の計3校づつ実施し、住民282名が参加した。	危機管理対策室 危機管理対策部 危機管理対策課 011-211-3062
地区防災計画モデル事業	地区防災計画を作成することによる地域防災力の向上を目指し、モデル地区事業として、連合町内会もしくは単位町内会の中から3地区程度を選定し、数回の勉強会やワークショップ等を通じて、地域の防災意識の醸成を図りながら、段階的な地区防災計画案の作成支援に取り組む。 また、平成29年度及び30年度モデル地区における具体的な取組の実施についても、フォローアップを実施する。	勉強会・ワークショップ等への参加	R1年5月～R2年2月	東区、厚別区、南区、からそれぞれ1地区を新たにモデル地区として選定し、有識者の派遣や講演会及びワークショップを2～5回程度実施し、地域の防災意識の向上と地区防災計画の作成に取り組んだ。 また、平成29、30年度に選定したモデル地区においても有識者の派遣やワークショップ等を1～3回程度実施し、地区防災計画作成支援をした。	危機管理対策室 危機管理対策部 危機管理対策課 011-211-3062
令和元年度地区防災計画 セミナー(札幌市防災 リーダー研修会)	地区防災計画モデル地区事業と並行して、全市展開を見据え、その他の地区に対する地区防災計画に係る取組への理解促進、普及啓発を効果的に展開していくことを目的としたセミナーを開催する。 また、今回は防災リーダー研修会としても位置づけて実施し、地区防災計画の周知に努める。	セミナーへの出席	R1年6月28日	地区防災計画の普及啓発・理解促進と防災意識の向上を目的に、各区市民部、単位町内会役員及び市民防災団体連合会を対象に2名の有識者による講演会を実施した(出席者360名)。	危機管理対策室 危機管理対策部 危機管理対策課 011-211-3062
行政評価制度	全ての予算小事業とその施策を対象として、施策や事業の有効性や、事業の必要性、効率性などの評価を実施する。	行政評価委員会	R1年5月～12月頃	行政評価委員会を5回実施。	総務局 行政部 改革推進室 推進課 011-211-2061
		市民ワークショップ	R1年8月～9月	市民WS:無作為抽出により案内を送付し、31名が参加。	
http://www.city.sapporo.jp/somu/hvoka/index.html		指標達成度調査	R2年2月頃	指標達成度調査:無作為抽出により4,000名にアンケートを送付し、1,409名から回答があった。	
広報モニター、 子ども広報モニター調査	広報さっぽろ、札幌市のお知らせ情報を配信している地デジ・アプリ、広報番組、ホームページに対する意見を定期的に送付してもらい、誌面の編集や番組作成等の参考にするための調査。	アンケート	R1年4月～R2年3月	大人51人、子ども7人	総務局 広報部 広報課 011-211-2036
		会議	R1年8月30日、31日	2日間で大人23人、子ども7人参加	
公式ホームページ 利用者アンケート	市公式ホームページについての評価や問題点、改善すべき点、利用者行動等について調査し、今後のホームページの改善・品質向上に向けた材料とする。	アンケート	R2年2月～3月	大人83人	総務局 広報部 広報課 011-211-2036
http://www.city.sapporo.jp/koho/hp/eng/index.html					
市民意識調査	施策・事業について、市民意識をきめ細かく把握したり幅広く把握したりすることで、問題の所在や将来展望についての分析を行い、施策・事業の企画・立案の基礎データとする。	アンケート	R1年7月、8月、 10月、12月	1回あたり5000人の市民(18歳以上)を対象として年度4回郵送による調査を実施。	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045
http://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/citi_eng/index.html					

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
インターネットアンケート調査	市政に関する様々なテーマについて、民間リサーチ会社のインターネットアンケートサービスを活用することにより、市民等の意識をスピーディーに把握し、迅速・的確な意思決定や政策反映に資する。	アンケート	R1年7月～R2年3月	1回あたり480人の市民等を対象として計10回アンケートを実施。	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045
http://www.city.sapporo.jp/somu/shiminokoe/net_question/index.html					
サッポロスマイルトーク	大勢の見学者が見込まれる開放された場所で、市民と市長が市政に関するテーマについて意見交換を行い、市政の参考とする。	意見交換会	R1年7月27日	チカホにて実施(傍聴者数約750人)	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045
		意見交換会	R1年10月14日	サッポロファクトリーにて実施(傍聴者数約1,200人)	
		意見交換会	R1年12月7日	チカホにて実施(傍聴者数約1,200人)	
http://www.city.sapporo.jp/somu/shiminokoe/h26sapporosmiletalk_top.html					
市長とじっくりトーク	市民ニーズの的確な把握と、市長の考えを直接伝えるため、市長と市民がじっくりと率直な意見交換をし、多様な意見を今後の市政運営の参考とすることを目的とする。	意見交換会	R1年8月23日	市内の認可保育所で働く保育士9名と対話を実施	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045
		意見交換会	R1年11月11日	札幌圏の大学で学生の就職を支援する職員8名と対話を実施	
		意見交換会	R2年2月13日	動物ボランティア、札幌市動物愛護推進員7名と対話を実施	
http://www.city.sapporo.jp/somu/shiminokoe/jikkuritalk.html					
札幌市強靱化計画改定	計画期間5ヶ年の最終年を迎える「札幌市強靱化計画」について、「平成30年北海道胆振東部地震」の経験などを踏まえ、真に「災害に強いまちづくり」を目的とした改定を行う。これに伴う、パブリックコメントを実施。	パブリックコメント	11月～12月頃	6名から36件の意見があった	まちづくり政策局 政策企画部 政策推進課 011-211-2139
http://www.city.sapporo.jp/kikaku/kyoujinka/kyoujinka.html					
第2期さっぽろ未来創生プランの策定	札幌市の人口減少緩和のため全市的に取り組む施策をとりまとめた「さっぽろ未来創生プラン」(地方版人口ビジョン・総合戦略)の計画最終年にあたることから、次期計画を策定する。	シンポジウム	R1年9月16日	市民75名が参加	まちづくり政策局 政策企画部 企画課 011-211-2192
		ワークショップ	R1年9月7日	高校生～若手社会人の51名が参加	
		パブリックコメント	R1年12月24日～R2年1月27日	137名から193件の意見があった	
市内小学生による道内オンリーワン企業見学	道内市町村と連携し、北海道全体の活性化に向けた取組を推進する「道内連携」の一環として、市内小学生が道内でオンリーワンの事業を展開する企業を訪問するバスツアーを実施した。	企業見学参加	R1年8月6日	市民37名が参加	まちづくり政策局 政策企画部 企画課 011-211-2192
札幌市ふるさと応援隊	道内市町村と連携し、北海道全体の活性化に向けた取組を推進する「道内連携」の一環として、市町村のニーズに応じて札幌市民が現地での応援活動を行う。	応援活動参加	R1年10月～R2年2月	2市町村で合計5回実施 市民42名が参加(5回累計)	まちづくり政策局 政策企画部 企画課 011-211-2192
札幌市ICT活用戦略改定	平成29年3月に策定した「札幌市ICT活用戦略」について、「まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019」やICTを取り巻く技術動向などを踏まえ、令和2年3月に「札幌市ICT活用戦略2020」として改定。	札幌市ICT活用戦略検討有識者会議	R1年9月(1回)・10月(2回)	計3回実施。	まちづくり政策局 政策企画部 企画課 ICT戦略推進担当 011-211-2136
http://www.city.sapporo.jp/kikaku/ictplan/index.html		パブリックコメント	R2年2月10日～3月10日	5人(12件)の意見提出があった。	
札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019	「札幌市まちづくり戦略ビジョン」を実現するための「中期実施計画」を策定。	シンポジウム	R1年9月16日	市民75名が参加	まちづくり政策局 政策企画部 政策調整課 011-211-2206
		ワークショップ	R1年9月7日	高校生～若手社会人の51名が参加	
		パブリックコメント	R1年10月28日～11月26日	134名から255件の意見があった	
		キッズコメント	R1年10月28日～11月26日	738名から1,348件の意見があった	
創成東地区まちづくり事業	創成東地区のまちづくりにおける検討や地区内での取組についての情報共有等を行い、当該地区のエリアマネジメントを推進する。	フォーラム	R1年11月1日	参加人数54名	まちづくり政策局 政策企画部 都心まちづくり推進室 都心まちづくり課 011-211-2692
http://www.city.sapporo.jp/kikaku/downtown/areamanagement/soseieast.html		ワークショップ	R2年1月25日、R2年2月15日	第1回参加人数15名、第2回参加人数14名	

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
都心エネルギーアクションプラン策定	2018年3月に策定した「都心エネルギーマスタープラン」に続き、マスタープランの実現に向けた10年程度の中期的な実施計画となる「都心エネルギーアクションプラン」を2019年12月に策定。	パブリックコメント	R1年10月21日～11月29日	プラン案に対し9名から計20件の市民意見があった。	まちづくり政策局 政策企画部 都心まちづくり推進室 都心まちづくり課 011-211-2692
		フォーラム	R2年2月12日	1回の開催で369名の市民参加があった。	
http://www.city.sapporo.jp/kikaku/downtown/energy-index.html					
(仮称)北5西1・西2地区基本構想の策定	北5西1・西2地区の整備方針を示す「(仮称)北5西1・西2地区基本構想」を策定する。	パブリックコメント	R1年9月～10月	67件の意見提出があった。	まちづくり政策局 政策企画部 都心まちづくり推進室 都心まちづくり課 011-211-2692
http://www.city.sapporo.jp/kikaku/downtown/sapporoeki/sapporoeki.html					
区域マス・区域区分の見直し	北海道が行う都市計画区域マスタープラン(以下「区域マス」)見直しのスケジュールにあわせて、区域マスの札幌市に係る部分の検討・作成を行う。また、本市が行う区域区分見直しについても検討を行う。	パブリックコメント	R2年2月中旬頃	R2.3～R2.4のスケジュールで実施中	まちづくり政策局 都市計画部 都市計画課 011-211-2506
まちの価値を高めるルールづくり推進事業	宮の沢中央町内会区域を対象に、地区の特性に応じたきめ細やかなまちづくりを行政と地域が一体となって進めるため、地区計画の検討を行う。	地域説明会の開催	R1年9月	参加人数:37名	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/chiiki/machidukuri/miyanosawachuo.html					
地域街並みづくり推進事業	地域特性に応じた魅力的な景観づくりを推進するため、地域と協力しながら景観まちづくり指針の作成に向けた取組等を行う。	まち歩き	R1年8月3日(土)	新さっぽろ駅周辺地区 参加人数:26名	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
		まち歩き	R1年8月24日(土)	苗穂地区 参加人数:29名	
		ワークショップ	R1年9月18日(水)	新さっぽろ駅周辺地区(第4回) 参加人数:16名	
		ワークショップ	R1年11月16日(土)	参加人数:23名	
		ワークショップ	R1年12月1日(日)	ロープウェイ入口電停周辺地区 参加人数:29名	
		ワークショップ	R1年12月18日(水)	新さっぽろ駅周辺地区(第5回) 参加人数:11名	
		意見募集(アンケート)	R2年2月3日(月)～2月17日(月)	新さっぽろ駅周辺地区 回収数:54名	
		景観資源募集イベント	R2年2月3日(月)～2月28日(金)	西15丁目電停周辺地区 応募数:4件	
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/makomanai/index.html					
真駒内駅前地区まちづくり推進事業	真駒内駅前地区を真駒内地域はもとより南区全体の拠点と捉え、地域課題への対応や土地利用再編の方向性について、「(仮称)真駒内駅前地区まちづくり計画」を策定すべく、地域と協議しながら検討を進める。	検討委員会	R1年7月、R2年3月	平成30年度に引き続き、検討委員会を2回(第2回は参加委員11名、第3回は書面会議とし参加委員12名)、地域協議会を1回(参加者14名)開催し、真駒内駅前地区に導入する機能の方向性等について意見交換。	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 調整担当 011-211-2545
		地域協議会	R1年8月		
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/sonota/kaminoporo-proposal.html					
旧上野幌西小学校・旧上野幌児童会館 公募提案型売却	旧上野幌西小学校・旧上野幌児童会館について、外部委員や本市職員で構成される審査委員会で提案内容を審査の上、所定の地域貢献活動を条件に売却を行う。	審査委員会	R1年6月～9月	審査委員会を3回開催し、最優秀提案者を選定。	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 調整担当 011-211-2545
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/sonota/ishiyama-proposal.html					
旧石山南小学校 公募提案型売却	旧石山南小学校について、所定の地域貢献活動を条件に売却するため、外部委員や本市職員から構成される審査委員会を立ち上げる。	審査委員会	R2年2月	審査委員会を1回開催し、募集要項を審議・決定。	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 調整担当 011-211-2545

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
篠路駅周辺地区まちづくり推進事業	篠路駅前の在り方について、地域の方と学識経験者を交えながら意見交換を行う。	意見交換会	R1年5月頃	地域住民11名、有識者3名が委員として参加	まちづくり政策局 都市計画部 事業推進課 011-211-2706
	http://www.city.sapporo.jp/toshi/kukaku/shinoro/shinoro.html				
篠路駅周辺地区まちづくり推進事業	「(仮称)篠路駅周辺地区まちづくり計画」の策定に向けた準備として、篠路駅周辺地区のまちづくりの方向性について、地域と協議していく。	協議会	R1年8月～R2年3月頃	業務の進捗状況等を踏まえ、未実施(R2年度実施予定)	まちづくり政策局 都市計画部 事業推進課 011-211-2706
	http://www.city.sapporo.jp/toshi/kukaku/shinoro/shinoro.html				
「札幌市総合交通計画改定版」の策定	札幌市を取り巻く社会経済情勢の変化や上位計画等で掲げるまちづくりの方向性を踏まえ、計画の改定を行う。	委員会	R1年6月～R2年2月	第4回～第7回委員会まで計4回開催	まちづくり政策局 総合交通計画部 交通計画課 011-211-2275
		ワークショップ	R1年9月14日	無作為抽出により案内を送付し、32名の参加者が参加	
		パブリックコメント	R1年12月25日～R2年1月31日	意見提出者数:38人、意見数:226件	
	http://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/shisaku/sogokotsukeikaku/index.html				
国道5号「創成川通」の機能強化(都心アクセス道路)	国等の関係機関と連携し、都心と高速道路を結ぶ国道5号「創成川通」の機能強化について検討を行っている。検討状況について市民との情報共有を図るため、国との共同により、オープンハウス(職員常駐型のパネル展)を実施。	オープンハウス	R1年12月6日～R2年12月14日	4会場、延べ11日間開催。来場者約1,670名	まちづくり政策局 総合交通計画部 交通計画課 011-211-2275
	http://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/shisaku/sogokotsukeikaku/kaitei/index.html				
北海道新幹線推進事業	北海道新幹線推進事業では、業務委託等を活用し、札幌早期開業への機運醸成や北海道新幹線の効果・利便性などの情報発信を目的とする啓発・PR、新函館北斗開業の効果拡大に向けた啓発・PRを行っている。この中で、札幌延伸の認知度の確認や期待度の向上を目指し、市民等を対象としたアンケート調査を実施。	アンケート	R1年7月、9月、11月	「まなぶんサマースクール(子ども向けも含む)」、「さっぽろオータムフェスト」、「JR札幌駅西コンコース啓発」において、合計650件のアンケートを回収した。	まちづくり政策局 新幹線推進室 011-211-2378
北海道新幹線推進事業	北海道新幹線推進事業では、業務委託等を活用し、札幌早期開業への機運醸成や北海道新幹線の効果・利便性などの情報発信を目的とする啓発・PR、新函館北斗開業の効果拡大に向けた啓発・PRを行っている。この中で、小学生を対象に、『絵画コンクール「新幹線を描いてみよう」～札幌に新幹線が来るよ！みんなでワクワクを考えよう！～』を実施。	絵画募集	【募集】R1年7月～9月 【展示会】R1年11月	51名52作品の応募	まちづくり政策局 新幹線推進室 011-211-2378
さっぽろ自転車押し歩きキャンペーン	平成27年度より運用を開始した「自転車押し歩き地区」において、平成31年度も啓発員による自転車の押し歩きの呼びかけを行うキャンペーンを行い、市民の自転車利用のルール・マナーの向上に努める。	自転車押し歩きの呼びかけ	R1年5月下旬～11月末	自転車利用者への押し歩き啓発活動を期間中に32日実施	市民文化局 地域振興部 区政課 011-211-2252
	http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/cycle/cycle.html				
札幌市犯罪のない安全で安心なまちづくり等基本計画	平成21年4月に施行した「札幌市犯罪のない安全で安心なまちづくり等に関する条例」に基づき、今後5年間に於ける防犯活動への支援や犯罪の被害に遭う市民を減らすための基本計画を策定する	審議会	R1年夏～秋	合計4回実施	市民文化局 地域振興部 区政課 011-211-2252
		パブリックコメント	R1年12月末以降	10名(団体含む)から意見有	
	http://www.city.sapporo.jp/shimin/chiki-bohan/kihonkeikaku/dainiukihonkeikaku-pabcome.html				
(仮称)中央区複合庁舎の整備に向けた区民ワークショップ	(仮称)中央区複合庁舎の整備に向けて、使いやすい庁舎にするための区民の意見を聞くためワークショップを開催する。	ワークショップ	R1年9月28日	無作為抽出により案内を送付し、22名が参加。	市民文化局 地域振興部 区政課 (区役所整備担当) 011-211-2176
	http://www.city.sapporo.jp/shimin/shisetsu/chuo/workshop/index.html				

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
市民自治推進会議	札幌市自治基本条例第31条及び第32条に基づき、市民自治によるまちづくりの施策等の評価及び自治基本条例の規定についての検討を行う。	審議会	R2年3月	委員7名 計1回実施	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
http://www.city.sapporo.jp/shimin/iichi/gugenka/suisinkaigi/top.html					
市民自治を考える市民ワークショップ	札幌市の市民自治のあり方や市民自治推進のための方策等について、市民の意見を広く聴くため、市民によるワークショップを実施する。	ワークショップ	R2年2月22日	参加希望者から抽選で35名を選出し、ワークショップを実施(当日参加者26名)。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
http://www.city.sapporo.jp/shimin/iichi/gugenka/hyoukakaigi/top.html					
まちづくりセンター地域自主運営化推進事業	地域が創意工夫を活かし、主体的にまちづくりを行うことができるよう、地域によるまちづくりセンターの自主運営化を支援する。	業務委託	H31年4月～R2年3月	8団体に対し、業務委託を実施。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
http://www.city.sapporo.jp/shimin/iichi/gugenka/jisyu/top.html					
次世代の活動の担い手育成事業	世代に応じた効果的な啓発・体験により、まちづくりへの意識醸成を図り、将来の地域活動の担い手育成につなげる。	体験事業 意見交換会 実行委員会	R1年7月～R2年3月	各世代に応じてイベントを実施した結果、小学生から大学生・若者など約600名程度の参加があった。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
町内会活動総合支援事業	町内会活動を多面的かつ継続的に支援するため、メディアを活用した加入啓発や不動産関連団体などとの連携に取り組むほか、町内会自らが行う加入促進などに対する取組などを支援する。	パネル展 アンケート	R1年7月～R1年10月 R2年2月～3月	地域の夏まつりなど全10箇所において、町内会加入促進啓発ブースを実施。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
地域マネジメント推進事業	地域(まちづくりセンター区域を基本とした連合町内会やまちづくり協議会等)で共有された将来の展望とその実現に向けた活動指針「地域まちづくりビジョン」を策定するための勉強会やワークショップ開催支援を行う。	勉強会 ワークショップ	R1年9月～12月 R1年10月～R2年1月	3地域において、勉強会+ワークショップを各3回程度実施。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
市民まちづくり活動促進テーブル	市民まちづくり活動の促進に関し必要な事項について調査審議等を行う。	審議会(本部委員会) 審議会(事業検討部会) 審議会(審査部会)	R1年7月1日、10月頃、12月頃 R2年2月頃 毎月10日～20日の間に実施×12回	委員10名により2回実施。さぼーとほっと基金の課題及び見直しに係る審議等を行った。 新型コロナウイルス感染拡大を受け中止 さぼーとほっと基金助成金交付申請について、委員5名により、書面により12回、審査を実施した。(団体指定助成) さぼーとほっと基金助成金交付申請について、委員5名により、プレゼン審査を実施した。(前期公募、後期公募)	市民文化局 市民自治推進室 市民活動促進担当課 011-211-2964
http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/jyourei/table/t01_top.html					
地域まちづくり人材育成事業	①まちづくり活動体験プログラム NPOや任意団体等が行うまちづくり活動に市民が気軽に参加できる体験プログラムを実施する。	セミナー バスツアー 実践体験	R1年9月14日 R1年10月5日 R1年10月～R2年3月	活動体験のレポートのために、取材方法や文章の書き方を学ぶセミナーを実施した。 市内のまちづくり活動団体をバスで巡り、各団体の活動を体験するツアーを実施した。 まちづくり活動団体の活動を体験することに加え、取材も行い、レポートを作成した。	市民文化局 市民自治推進室 市民活動促進担当課 011-211-2964
http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/jinzai-ikusei/r1/2019jinnzai.html					

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
地域まちづくり人材育成事業	②コーディネーター等育成プログラム コーディネーターやファシリテーションに関する知識やノウハウ等を学べるセミナーを開催するとともに、その参加者をまちづくり活動に体験派遣し、セミナーで習得した知識やノウハウ等を活用できる機会を提供する。	セミナー	R1年11月～R2年3月	コーディネーターやファシリテーションに関する知識やノウハウ等を学べるセミナーを行った。3月7日は新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。	市民文化局 市民自治推進室 市民活動促進担当課 011-211-2964
		体験派遣	R1年11月～R2年3月	活動団体へ体験派遣し、セミナーで得たスキル、知識を実践する機会を提供した。	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/jinzai-ikusei/r1/2019jinzai.html					
第3次札幌市消費者基本計画	第3次札幌市消費者基本計画の実施報告等を行う。	審議会	R1年7月	計1回実施 公募委員2名参加	市民文化局 市民生活部 消費生活課 011-211-2245
http://www.city.sapporo.jp/shohi/sesaku/plan.html					
市民参加型アイヌアートモニュメント設置事業	市民がアイヌ文化に身近に触れる機会を創出するため、アイヌアートモニュメントを市民とアイヌが共同で制作し、市内各所(駅、区役所、学校等を想定)に設置する。	広報誌等にて参加者を募り、理解を深めながら、アイヌの監修のもと、共同での制作を行う。	R2年2月～3月	参加市民24名とアイヌ作家4名の共同制作により、タペストリー制作を実施した。しかし、新型コロナウイルスのため全6回中4回までで講座を中止。次年度に残り2回を実施して、完成したタペストリー(4枚)を、チ・カ・ホに設置予定(令和2年度中)。	市民文化局 市民生活部 アイヌ施策課 011-211-2399
http://www.city.sapporo.jp/shimin/ainushisaku/shisaku/shiminsanka-ainu-art-monument.html					
男女共同参画さっぽろプラン	現行の第4次男女共同参画さっぽろプランの実施報告等を実施する。	審議会	第1回:R1年6月10日 第2回:R2年2月17日	計2回	市民文化局 男女共同参画室 男女共同参画課 011-211-2962
http://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/sankaku/keikaku/index.html					
さっぽろ女性活躍・働き方改革応援事業	女性の働きやすい環境づくりに向け、札幌市の女性を取り巻く実情やニーズ、様々な活躍の形を共有することに加え、女性に限らず男性や企業の方にとって、課題解決の方向性や方策を見出す場として、関係する官民が連携し、立場の異なる多様な市民が参加するフォーラム等を開催する。	SAPPOROライフデザインカフェ	R1年7月9日、7月16日、7月20日、8月7日	計3回、延べ100名参加。(大学生向け:33名、若手社員向け:48名、子育て世代向け:19名)	市民文化局 男女共同参画室 男女共同参画課 011-211-2962
		出張SAPPOROライフデザインカフェ	R1年7月16日	35名参加	
		さっぽろ女性応援fest	R1年11月22日～23日	延べ360名参加	
		SmileSharingBookを活用したワークショップ	R2年2月9日	21名参加	
性的マイノリティ支援事業	性的マイノリティに関する正しい知識を普及啓発することで、理解促進を図る。	講演会	R2年3月18日	コロナウイルス感染拡大防止のため急遽中止	市民文化局 男女共同参画室 男女共同参画課 011-211-2962
http://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/lgbt/index.html					
札幌市文化芸術基本条例に基づく市民、芸術家等、文化芸術活動を行う団体等との意見交換	市民や芸術家等と、文化芸術の振興に関し自由かつ率直に意見交換を行う。	会議(ワークショップ)	中止	R2年3月に、市内高校生との文化芸術施策推進に関する意見交換会等を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。	市民文化局 文化部 文化振興課 011-211-2261
http://www.city.sapporo.jp/shimin/bunka/entaku/index.html					
サッポロ・シティ・ジャズのボランティアスタッフ「JAZZ SAVERS」	サッポロ・シティ・ジャズの「パークジャズライブ」などで、受付補助、案内、仕込み・片づけ、チラシ折込、清掃、写真撮影などの業務を担うボランティアスタッフを市民から募集し、事業運営に参加する。	市民スタッフ	R1年5月～8月、12月	R1年度においては、約150人が参加。	市民文化局 文化部 文化振興課 011-211-2261
http://sapporocityjazz.jp/					
札幌市歴史文化基本構想	令和元年度中に札幌市歴史文化基本構想を策定し、構想を広く周知するためシンポジウムを開催する。	パブリックコメント	R1年10月28日～R1年11月26日	意見提出者数が2人・5団体、総意見件数が18件あった。	市民文化局 文化部 文化財課 011-211-2312
		シンポジウム	中止	R2年3月7日に実施予定だったが新型コロナウイルスによる感染防止のため中止した。	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/bunkazai/rekisitekisan.html					

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌市スポーツ推進計画	平成26年2月に策定した札幌市スポーツ推進計画(計画年度H25～H34)について、計画の進捗状況や国のスポーツ施策の動向などを踏まえながら中間の見直しを行う。	審議会	R1年5月～6月	R1年5月24日実施 パブコメを踏まえた意見交換	スポーツ局 スポーツ部 企画事業課 011-211-3044
		パブリックコメント	H31年3月～H31年4月	6人・19件のご意見をいただいた	
http://www.city.sapporo.jp/sports/vision/index.html					
(仮称)札幌市スポーツ施設配置・活用計画	施設の更新需要の集中や、市民ニーズの多様化、大規模スポーツ大会の招致などに対応しながら、スポーツ施設を有効に活用していくため、配置・活用に係る計画の策定を行う。	専門家委員会	R1年6月～11月	スポーツ施設配置・活用計画検討委員会を2回開催	スポーツ局 スポーツ部 施設計画担当課 011-211-3045
		審議会	R1年12月頃	未実施	
		パブリックコメント	R2年1月頃	未実施	
市民運動広場整備事業	段階的に整備を進めながら、地盤や地下水を綿密に観測し、そのデータを解析することで汚染の動きを予測し、必要に応じて汚染対策を実施し、パークゴルフ場の整備を目指す。	専門家委員会	R2年2月頃	未実施	スポーツ局 スポーツ部 施設計画担当課 011-211-3045
冬季オリンピック・パラリンピック招致に係る取り組み	2030年冬季オリンピック・パラリンピック招致に向けて、現在策定中の開催概要計画を周知し、計画へ反映する意見を広く募集するとともに、招致機運の醸成を図るため、出前講座を実施する。	意見公募	R1年10月以降	56件の市民意見が寄せられた。	スポーツ局 招致推進部 調整課 011-211-3042
		出前講座	R1年10月以降	企業のセミナー、議員の後援会等において出前講座を実施	
日本ラグビーフットボール協会招待試合	札幌ドームで開催される招待試合「バナソニックワイルドナイツ VS トヨタ自動車ヴェルブリッツ」において、スポーツボランティア「スマイル・サポーターズ」に当日ボランティアとして活動していただく。	事業協力	R1年6月2日	6月2日に実施。来場者数12,100人(当日ボランティア20人)	スポーツ局 国際大会担当部 ラグビーワールドカップ担当課 011-211-3006
ラグビーワールドカップ2019における折鶴・メッセージカード製作	ラグビーワールドカップ2019札幌開催に合わせて来札される外国人観戦客へのおもてなしとして、小学校へ折鶴とメッセージカード(英語)の製作を依頼する。併せて、より多くの市民の方へ「おもてなし活動」に参加していただくため、ラグビーワールドカップ関連イベントや地域のお祭り等の行事において折鶴とメッセージカード(英語)のブースを設置し、製作を依頼する。	事業協力	R1年6月～8月	市内39の小学校に製作を依頼するとともに、5つの行事等にブースを設置。	スポーツ局 国際大会担当部 ラグビーワールドカップ担当課 011-211-3006
ラグビーワールドカップ2019におけるボランティア活動	ラグビーワールドカップ2019の大会期間中、採用された市民に「大会ボランティア」として従事していただく。	事業協力	R1年9月	579人が大会ボランティアとして従事	スポーツ局 国際大会担当部 ラグビーワールドカップ担当課 011-211-3006
ウインタースポーツ塾エントリーコースにおけるボランティア活動	ウインタースポーツ塾エントリーコースに、スマイルサポーターにボランティアスタッフとして従事していただいた。	事業協力	R2年1月15～17日	3日間延べ27名が従事	スポーツ局 スポーツ部 企画事業課 011-211-3044
冬季オリンピック・パラリンピック招致に係る市民対話事業	冬季オリンピック・パラリンピック招致に向けた開催概要計画の作成にあたり、大会招致の意義や、大会開催に対する期待や懸念などについて、市民との対話を行っていく。	子どもワークショップ	R1年9月1日	ボランティアスタッフとして市民65名が参加	スポーツ局 招致推進部 調整課 011-211-3042
		大規模市民ワークショップ	R1年9月8日、12日		
		区民ミーティング	R1年9月下旬～10月上旬		
		シンポジウム	R1年10月11日		

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌市地域福祉社会計画審議会	「札幌市地域福祉社会計画2018」に関する調査・審議等を行った	審議会	R1年5月29日	委員総数17名中、市民公募委員が2名就任している審議会を開催し、左記内容の審議を行った。	保健福祉局 総務部 総務課 011-211-2932
https://www.city.sapporo.jp/chikifukushi/keikaku/sapporositihukusiyahaikakusinnngkai.html					
(仮称)障がい者プラン2018(改定版)	2021年4月を始期とする計画策定(一部改訂)のため、さまざまなジャンルの講師のお話を踏まえながら、札幌市が目指すべき「共生社会の具体的なイメージ」を参加者と一緒に考えるフォーラムを『障がいの分野から考える札幌のこれからの「共生」のかたち』と題して実施した。	フォーラム	R2年2月8日	1回開催。93名参加。	保健福祉局 障がい保健福祉部 障がい福祉課 011-211-2936
http://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/keikaku/h31-r01/kyousei_forum.html					
とくとく健診PRポスター図案募集	とくとく健診を市民にPRするため、わかりやすく親しみやすい図案を市民に公募する。	公募	H31年2月～R1年5月	応募122点のうちポスターに採用する市長賞を含め、4名を表彰。ポスターはR1年6月に作成し、地下鉄駅掲示板や健診実施医療機関に掲載。	保健福祉局 保険医療部 保険企画課 011-211-2887
http://www.city.sapporo.jp/hoken-iryu/kokuho/tokuken.html					
国民健康保険運営協議会	国民健康保険法第11条に基づく必置機関であり、国保事業の運営に関する事項の審議等を行う。 (協議会は年2回程度開催予定)	市民委員公募 協議会	H31年3月～R1年5月 R1年6月～R2年3月頃	年2回実施(8月、2月)。札幌市国民健康保険会計予算、決算について審議した。	保健福祉局 保険医療部 保険企画課 011-211-2944
http://www.city.sapporo.jp/hoken-iryu/kokuho/unkyou.html					
働く世代の健康づくりフェスタ	働く世代や女性を対象とした、「日常生活の中で取り組める健康づくり」をテーマに普及啓発イベントを開催した。	イベント参加	R2年2月11日	アンケート回収数:220名	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-622-5151
http://www.city.sapporo.jp/eisei/kenkozukuri/walking/kenkounamatidukuri.html					
札幌市健康づくり推進協議会	健康増進法第8条2項に規定する健康増進計画その他本市の健康づくりに関する施策についての審議に関すること。	協議会 受動喫煙対策部会 がん対策部会	R1年11月12日 R1年7月30日、9月6日、10月1日、R2年2月25日 R1年5月13日、R2年3月24日	協議会を1回開催。 部会を4回開催 部会を2回開催	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-622-5151
http://www.city.sapporo.jp/eisei/kenkozukuri/kyogikai/kyogikai-main.html					
札幌市食育推進計画	第3次札幌市食育推進計画の推進のため、市民公募委員を含む審議会(札幌市食育推進会議)の意見を反映させ、進捗管理を行う。	札幌市食育推進会議 市民委員公募	R1年8月6日 H31年4月15日～R1年5月14日	札幌市食育推進会議を1回開催。 3名の応募があり、2名選考。	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-622-5151
http://www.city.sapporo.jp/hokenio/syokuiku/dai3zikeikaku.html					
さっぽろ医療計画評価委員会	さっぽろ医療計画の進捗状況を確認し、評価を行う。	委員会	R1年12月12日	さっぽろ医療計画評価委員会を1回開催	保健福祉局 保健所 医療政策課 011-622-5162
http://www.city.sapporo.jp/eisei/tiiki/iryouplan/second/index.html					
平成32年度札幌市食品衛生監視指導計画	保健所が行う食品関係施設に対する監視指導や市民への啓発事業などの実施に関する計画	パブリックコメント	R2年2月6日～3月6日	2名から9件の意見があった。	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/kanshiplan/index.html					

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
さっぽろ食の安全・安心 モニター事業	市内の食品取扱施設について、食品の表示、施設の衛生状況等を調査する。	モニター	R1年4月～R2年3月	30名が参加し、延べ310施設を調査	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/shokumachi/monitor/kekka.html					
食のまち・さっぽろフェスト	食の安全・安心について市民へ広く普及啓発するためのイベントを開催する。	イベント参加	R2年2月15日、16日	札幌駅前通地下歩行空間(北3条交差点広場、札幌駅前側スペース、憩いの空間にて実施、延べ40,272人が参加)	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/event/29shokumachifest-kaisai.html					
さっぽろ食の安全・安心 市民交流事業	事業者・生産者と市民の相互理解を図り、また、市民が食の安全について正しい知識と理解を深め、さらに食に対する信頼感を持ってもらうため、生産地や生産工場を見学する。	交流事業	R1年10月4日	山内農園及びカブリカブリ(飲食店)で実施。15名参加	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
		交流事業	R1年10月11日	山内農園及びカブリカブリ(飲食店)で実施。17名参加	
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/shokumachi/koryuuijvgo/index.html					
さっぽろ子ども食品Gメン 体験事業	小学3～6年生の親子を対象に、行政や事業者の食の安全確保への取組にかかる正しい知識の習得等を目的として、食品衛生監視員の業務を体験・学習するもの。	体験事業	R1年7月30日、 R1年8月8日	中央卸売市場で実施。各回15組30名参加	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/shokumachi/koryuuijvgo/index.html					
(仮称)第2次安全・安心な食のまち・さっぽろ推進計画	「札幌市安全・安心な食のまち推進条例」に基づき、食の安全・安心の確保に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための計画	パブリックコメント	R1年12月20日～R2年1月20日	4名から13件の意見があった。	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/kanshiplan/index.html					
札幌市火葬場・墓地のあり方基本構想	少子高齢化の進展に伴う火葬件数の増加、墓地ニーズの多様化、引取者のない遺骨の増加などの課題解決と市民の葬送に対する不安解消を図るため、斎場等の目指すべき姿と取組の候補をまとめた基本構想を策定する。	委員会	R1年6月～10月	市民公募委員2名を含む9名が委員として参加し、計4回会議を開催	保健福祉局 保健所 生活環境課 011-622-5182
		アンケート	R2年2月～3月	15歳以上の市民480名に対し、インターネットによるアンケートを実施	
		パブリックコメント	R1年12月～R2年1月	16名から計92件の意見あり	
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f3seikatu/kihonkoso/index.html					
動物愛護管理推進協議会	「札幌市動物の愛護及び管理に関する条例」に基づき、市民公募委員を含めて設置された、市長の附属機関。動物の愛護及び管理に関する重要事項を調査審議する。	会議	R2年3月16日	感染症により中止。メール会議にて、札幌市動物愛護推進計画の進捗状況について審議され、飼い主のいない猫へのガイドライン作成についても意見が寄せられた。	保健福祉局 保健所 動物管理センター 011-736-6134
http://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/kyougikai.html					
札幌市動物愛護推進員	「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づき募集している、札幌市の動物愛護及び適正飼育推進のため、積極的・自主的な活動をしていただくボランティア制度。	定例会	R1年11月2日	今後実施する予定である、動物取扱業モニター事業について、概要を説明した。	保健福祉局 保健所 動物管理センター 011-736-6134
http://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/suisinin.html					
札幌市動物愛護ボランティア	「人と動物が幸せに暮らせるまち・さっぽろ」を目指し、札幌市の動物愛護管理事業へ協力するボランティア制度。啓発イベント等の補助を行う啓発ボランティア、幼児への生命倫理教育行事「どうぶつあいご教室」等の補助を行う教育ボランティア、保健所に収容されている動物の体調管理等の補助を行うケアボランティアの3区分に分かれている。	イベント補助	R1年6月～9月	動物愛護団体と共催で行った譲渡会や、動物愛護週間行事にて、会場設営や市民対応等に協力いただいた。	保健福祉局 保健所 動物管理センター 011-736-6134
		どうぶつあいご教室補助	R1年6月～12月	全29か所の保育園等で実施し、延べ1187人の園児が聴講。教室の開催にあたり、動物愛護ボランティア延べ132人の協力を得た。	
		収容動物管理の補助	通年	犬のトリミングや、多頭飼育崩壊で収容された猫の世話等に協力をいただいた。	
http://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/suisinin.html					

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌市災害時動物救護ボランティア	札幌市域で札幌市域において大規模な災害が発生した際に、動物救護活動にボランティアで参加する。	講習会	R2年3月25日	感染症により中止。資料送付のみ行った。	保健福祉局 保健所 動物管理センター 011-736-6134
http://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/suisinin.html					
札幌市子ども・子育て会議	札幌市における子ども施策の推進に必要な事項等について協議する。	審議会	R1年7月9日 R1年9月18日 R1年11月1日	札幌市子ども・子育て会議を3回開催	子ども未来局 子ども育成部 子ども企画課 011-211-2982
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/jisedai/kosodatekaigi.html					
第4次さっぽろ子ども未来プランの策定	令和2年度から令和6年度までを計画期間とする札幌市の新たな子ども・子育て施策に関する計画である「第4次さっぽろ子ども未来プラン」の策定に向けた検討を行った。	審議会	R1年7月9日 R1年9月18日 R1年11月1日	札幌市子ども・子育て会議を3回開催	子ども未来局 子ども育成部 子ども企画課 011-211-2982
		パブリックコメント	R2年1月27日～ R2年2月25日		
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/jisedai/kodomokeikaku.html					
子ども議会	小学4年生から中学生までの子どもが市政について学び、よりよくするための方法等を考え提案する。	委員会活動	R1年9月～R1年12月	5回開催し、延べ173名参加(子ども議員19名、サポーター9名)。	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		発表	R1年11月17日	2つの委員会が市民に伝えたいこと等を発表。28名参加(子ども議員19名、サポーター9名)。	
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/katsudo.html					
シンガポール少年少女交流事業	市内の中学2年生(受入時は中学3年生)を対象とし、ホームステイを基本に、相互に派遣と受入を行い、中学校体験入学や市内視察等のプログラムを実施する。今年度はシンガポール共和国へ交流団を派遣する。	研修でのワークショップ	R1年5月～R1年7月	計5回実施し、延べ68名が参加した。	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		アンケート	R1年8月頃	参加者14名に対し実施。	
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/ikusei/101_2.html					
姉妹都市少年少女交流事業	市内の中学生・高校生を対象とし、ホームステイを基本に、相互に派遣と受入を行い、各都市の伝統・生活文化、まちの特徴を学ぶ各種プログラムを実施する。今年度は大韓民国大田市へ派遣する。	研修でのワークショップ	R1年5月～R1年7月	計5回実施し、延べ48名が参加した。	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		アンケート	R1年8月頃	参加者10名に対し実施。	
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/ikusei/101_2.html					
子どもの権利委員会	子どもの最善の利益を実現するための権利条例に基づき、子どもの権利に関する施策の検証及び子どもの権利に関する推進計画について意見交換を行う。	委員会	年3回程度	委員会3回	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/kenriinkai.html					
子どもの権利条例10周年記念イベント(子ども未来委員会の活動)	子どもの主体的な参加や意見表明を体現するイベントとして、当初の準備段階から小・中・高校生15名からなる「子ども未来委員会」の子どもたちが全体の企画・運営などに携わりました。	意見交換 事業企画・運営	R1年8月1日～R1年11月17日	子どもの権利条例のある北広島市・奈井江町との子どもとの交流等により、子どもが考える「子どもにやさしいまち」について考え、権利条例10周年記念イベントで発表。この結果は「第4次さっぽろ子ども未来プラン」に反映させた。	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/suishin_10shunen.html					

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
さっぽろ市民子育て支援宣言	これから親になる人や子育て中の親子に対し、市民一人ひとりが支援する気持ちを、言葉と行動で表すことを宣言・実行する取組。	個人または団体、企業での宣言	通年	さっぽろ市民子育て支援宣言数 R1年度 個人宣言数 6,082人 総計 62,549人 R1年度 2団体 25人 総計 223団体 28,667人 R1年度 31企業、1,616人 総計126企業、21,788人 総人数 113,004	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援総合センター 011-208-7961
	http://www.city.sapporo.jp/kodomo/sengen/gaiyo/index.html				
札幌市子育て支援推進ネットワーク協議会	子育てに関する関係機関・団体が情報の共有化と協力体制を築き、子育て支援を推進する。	協議会会議	R1年6月頃 R2年1月頃	R1年6月開催 11人出席 R2年1月開催 10人出席	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援総合センター 011-208-7961
里親制度普及啓発事業	家庭に恵まれない子どもたちを温かな雰囲気をもって受け入れている里親制度を、社会的養護の現状や里親養育体験発表等を通じて多くの市民にPRし、里親登録希望者の裾野を広げると同時に、地域での関心と理解を深める。	フォーラム	R1年10月頃	札幌市教育文化会館で1回開催 119人が参加	子ども未来局 児童相談所 相談判定一課 011-622-8630
第3次札幌市児童相談体制強化プラン	児童虐待防止対策体制の強化及び社会的養育の推進に向けて、重点取組期間が令和元年度までとなっている現行プランを改定し、「第3次札幌市児童相談体制強化プラン」(計画期間:令和2年度～令和6年度)を策定する。	審議会	R1年7月～	未実施	子ども未来局 児童相談所 企画担当課 011-622-8620
		パブリックコメント	未定	未実施	
ワク！WORK！学校祭(旧・ものづくり学校祭2018)	ものづくり企業をはじめとした地元企業の魅力や面白さを伝えることで、企業の認知度向上、ひいては将来的な地元企業への就職促進につなげていくことを目的として、さっぽろ連携中枢都市圏内企業の製品・技術や大学・専門学校の取組を、体験型の展示イベントを通して高校生に見せる「(仮称)ワク！WORK！学校祭」を開催する。	体験事業	R1年9月25日、26日	9月25日、26日の2日間、アクセスサッポロにて開催。42企業・団体が出展し、6,425名の高校生が来場した。	経済観光局 国際経済戦略室 ものづくり・健康医療 産業担当課 ものづくり産業係 211-2392
	http://www.city.sapporo.jp/keizai/monodukuri/monodukurischoolschoolfestival.html				
ものづくりKids拠点	市内ものづくり企業への将来的な就職促進を目的に、小中学生を主対象としたものづくりを「見て」、「触れて」、「学べる」拠点を構築する。	体験事業	R1年7月～R2年3月	Coミドリ(旧:真駒内緑小)内に「まこまないベース」を開設。毎週日曜日に開館し、308名の子どもが来場したほか、地下鉄、JR車両整備基地の見学会等のイベントも実施した。	経済観光局 国際経済戦略室 ものづくり・健康医療 産業担当課 ものづくり産業係 211-2392
	http://www.city.sapporo.jp/keizai/kids/kids_kyoten.html				
映像コンテストの実施	これまで以上に札幌の魅力発信し、国内外からロケーション撮影をさらに呼び込むことを目的として、新たなロケ地となり得る場所や施設等を入れた作品を募集し、優秀な作品を表彰する映像コンテストを開催する。	作品募集	R1年6月～R1年11月	17作品の応募があった。	経済観光局 産業振興部 商業・経営支援担当課 011-211-2372
		表彰式	R1年12月	優秀な作品を表彰する表彰式を開催した。	
ボランティアエキストラ登録制度の運用	市民がまちの魅力を再発見するため、エキストラ登録制度を活用し、市民の映像制作への参加を促す。	ロケーション撮影への参加	R1年4月～R2年3月	新たに315名がボランティアエキストラに登録。札幌市内で行われたロケーション撮影に、ボランティアエキストラとして250名ほどが参加した。	経済観光局 産業振興部 商業・経営支援担当課 011-211-2372
	http://www.screensapporo.jp/volunteer/				
第4回北のまんが大賞の開催	北海道と連携(共催)して、北海道を素材とした未発表のオリジナルまんが作品等を広く募集するコンテストを実施する。	作品募集	R1年5月～R1年10月	101作品の応募があった。	経済観光局 産業振興部 商業・経営支援担当課 011-211-2372
	https://www.akarenga-h.jp/manga/contest/	表彰式	R2年2月	優秀な作品を表彰する表彰式を開催した。	

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
SAPPOROおみやげバ ワーアップフェアin北大	外国人観光客向けお土産品開発に取り 組む企業支援の一環で、北海道大学・ 北洋銀行と連携し、外国人留学生等へ の新商品アンケートイベント(新商品の試 食・体験会)を実施する。	交流会・アンケート	R1年秋	支援対象企業の開発状況が遅れ、実施見送り となった。	経済観光局 国際経済戦略室 経済戦略推進課 011-211-2481
http://www.city.sapporo.jp/keizai/tradeinfo/kankoshozai.html					
さっぽろスイーツ2020 コンペティション 市民アイデア募集	その年の顔となるスイーツを決定する、 「さっぽろスイーツ」のコンペティションに 向けて、そのもととなるアイデアを市民か ら募集する。	アイデア募集	R1年8月26日～10月 21日	応募件数:216件	経済観光局 国際経済戦略室 経済戦略推進課 011-211-2481
http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/topics/sapporosweets.html					
さっぽろスイーツ2020 コンペティション 審査会	その年の顔となるスイーツを決定する、 「さっぽろスイーツ」のコンペティションに おける審査会を実施する。	市民審査員としての審 査会への参加	延期	募集期間:R1年12月13日～R2年1月31日 40件以上の応募があるも、新型コロナウイルス 感染症の影響により、審査会が延期となってい る。現在、事務局にて審査会の開催可否を検討 中。	経済観光局 国際経済戦略室 経済戦略推進課 011-211-2481
http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/topics/sapporosweets.html					
第2次さっぽろ都市農業 ビジョン推進懇話会	第2次さっぽろ都市農業ビジョンの進行 管理のため、施策実施による成果の達成 状況や報告し、次年度の施策の推進や 改善に反映させるため意見交換を行っ た。	懇話会	R2年2月6日	第2次さっぽろ都市農業ビジョン推進懇話会(出 席者は懇話会委員7名ほか全11名)を開催。	経済観光局 農政部 農政課 011-211-2406
人・農地プラン検討会	人・農地プランの見直しに当たり、プラン の(案)について農業者及び専門家等か らご意見等をいただく。	懇話会	R1年3月頃	当該プランに関して、農水省から示される「進め 方」が改定されたことにより、R元年度は、会議で はなく農地所有者等へのアンケートを実施し、 次年度の見直しに備えることとした。	経済観光局 農政部 農政課 011-211-2406
https://www.city.sapporo.jp/keizai/nogyo/keieisienn/plan.html					
人・農地プランに係る セミナー・ワークショップ	人・農地プラン見直しにあたり地域農業 者と農業関係機関が集い地域農業の将 来や担い手についての意見交換を市内 5地区で行う。	ワークショップ	R1年11月～R2年2月	同上	経済観光局 農政部 農政課 011-211-2406
https://www.city.sapporo.jp/keizai/nogyo/keieisienn/plan.html					
里山活性化推進事業	里山の活性化に資する森林と農地の一 体的な保全・活用策について、意見交換 を行った。	意見交換会	R2年1月27日	地域住民や農林業者など11名が参加。	経済観光局 農政部 農政課 011-211-2406
新MICE施設整備 市民参加ワークショップ	施設の設計や運営の検討を進めている 新MICE施設の整備が市民生活の質の 向上に資する整備となるよう、市民が望 むイベントや国内外からの来訪者へのお もてなし内容について、市民の意見を 広く聴くため、市民によるワークショップ を実施した。	ワークショップ	R2年2月15日	1回開催で9名参加	経済観光局 観光・MICE推進部 観光・MICE推進課 211-2376
http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/miceshitsu/mice_workshop.html					
生ごみ堆肥化アンケート	堆肥化を実践している市民の方の取り 組み状況等を把握し、今後の札幌市の生 ごみ減量・堆肥化施策の参考にするた めに、生ごみ堆肥化機材助成者に対する アンケート調査を行う。	アンケート	R1年9月下旬	助成者全員にアンケートを送付。 281人から回答を得た	環境局 環境事業部 循環型社会推進課 011-211-2928
http://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/namagomi/namagomienquete30.html					

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌市温暖化対策推進計画等の改定	パリ協定や持続可能な開発目標(SDGs)の採択など、気候変動対策に関する国内外の動向、第2次札幌市環境基本計画などを踏まえ、札幌市の温暖化対策・エネルギー施策に関する計画(札幌市温暖化対策推進計画、札幌市役所エネルギー削減計画、札幌市エネルギービジョン)を統合のうえ改定し、気候変動適応法に基づく地域気候変動適応計画として新たに位置付けるための検討を行った。	札幌市環境審議会	H31年4月24日、R1年7月2日、R2年2月28日	3回実施	環境局 環境都市推進部 環境政策課 011-211-2877
(計画) http://www.city.sapporo.jp/kankyo/ondanka/newplan/index.html (審議会) https://www.city.sapporo.jp/kankyo/shingikai/kankyo_shingikai/index.html (協議会) http://www.city.sapporo.jp/kankyo/kvogikai/index.html		札幌市環境保全協議会	R1年6月26日、R2年2月5日	2回実施	
さっぽろ生き物さがし2019	札幌の自然環境の状況を把握することを目的に、森林や草地、水辺などの環境の指標となる生き物を市民みんなで調べ一斉調査。参加者からの調査報告をもとに、さっぽろ生き物マップを作成する。	生き物調査の実施	R1年5月～R1年9月	879名が参加	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
	http://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/chosa/31chosa.htm				
いきものつながりクイズラリー2019	札幌市内にある動物園や博物館など、動物や植物、自然に触れ合ったり、学んだりすることのできる施設を回るクイズラリーを実施する。	クイズラリー	R1年7月27日～R1年9月1日	245名が参加	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
	http://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/network/31quiz_rally.htm				
生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワークバスツアー	札幌市環境プラザや札幌市豊平川さけ科学館などの生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク施設を巡るバスツアーを実施し、各施設における見学・体験を通じて、各施設や生物多様性についての理解促進を図る。	バスツアー	R1年9月29日 R1年11月2日	44名が参加 39名が参加	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
	http://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/network/shisetsu.htm				
生物多様性フォーラム	生物多様性を広く普及啓発する取組の一つとして、市民向けの生物多様性フォーラムを開催。	フォーラム	R2年2月	新型コロナウイルスの影響で中止	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
	http://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/event/30forum.htm				
カッコー先生杯かるた大会	生物多様性に対する理解や関心の向上を図るため、「生き物かるた」等を使った小学生向けのかるた大会を開催。	かるた大会	R2年1月	市内の小学生93名が参加	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
	http://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/karuta.html#taikai				
ヒグマ痕跡探しバスツアー	ヒグマによる人身事故を未然に防止するために、市民一人ひとりが山林に入る際にどのようなことに気をつけるべきかを普及啓発することを目的としたバスツアーを実施する。	バスツアー	R1年5月17日	22名参加	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
		バスツアー	R1年8月2日	親子野生動物痕跡探しバスツアーとして小学生の親子を対象に実施。8組18名参加。	
		バスツアー	R1年9月11日	21名参加	
	http://www.city.sapporo.jp/kurashi/animal/choju/kuma/	バスツアー	R1年9月11日	21名参加	
ヒグマの会40周年記念フォーラム(仮)	都市におけるクマ問題等についてのフォーラムを実施する。	フォーラム	R1年10月22日	チ・カ・ホで実施	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
		フォーラム	R1年12月8日	エルプラザで実施。延べ450名が参加。	
		フォーラム	R2年2月22日	札幌市文化芸術交流センターで実施。約60名が参加。	

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
石山地区豊平川河畔林 下草刈	ヒグマによる人身事故を未然に防止するために、石山地区まちづくり協議会まちおこし部会、浦幌ヒグマ調査会(酪農学園大学)らと共催で、ヒグマの侵入経路となりうる豊平川の河畔林の下草を刈る。	草刈り	R1年8月3日	石山地区の住民、浦幌ヒグマ調査会、酪農学園大学等約60名が参加	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
藤野野々沢川河畔林下 草刈	ヒグマによる人身事故を未然に防止するために、市立札幌藻岩高校の生徒と協力して、ヒグマの侵入経路となりうる南区藤野の野々沢川の河畔林の下草を刈る。	草刈り	R1年8月30日	藻岩高校の生徒8名と学校関係者3名で実施。	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
円山動物園基本方針「ビジョン2050」に基づく基本計画	開園100年目となる2050年を見据えた円山動物園の基本方針「ビジョン2050」に基づく2019～2023年の5か年分の基本計画を策定した。	パブリックコメント	R2年2月7日～3月8日	意見提出者9人、49件	環境局 円山動物園 経営管理課 011-621-1426
http://www.city.sapporo.jp/zoo/					
市民動物園会議	平成31年3月に策定した札幌市円山動物園基本方針「ビジョン2050」に沿った経営を行っているかを念頭に確認を受け、基本方針に近づけるための提案・意見を聴取する。	市民会議	R1年5月21日、R1年11月28日、R2年3月28日	主に入園料の見直し、実施計画、動物園条例の制定等について審議を行った。	環境局 円山動物園 経営管理課 011-621-1426
http://www.city.sapporo.jp/zoo/					
動物園条例	動物福祉を根幹とした持続可能な動物園運営を確立し、市民の財産である円山動物園の動物たちを守っていくため、基本方針ビジョン2050の基本理念「命をつなぎ 未来を想い 心を育む」に基づく取組を法的に規定する条例の制定を目指す。	動物園条例検討部会	R1年10月31日、R1年12月17日		環境局 円山動物園 経営管理課 011-621-1426
		講演会	R1年11月1日		
円山動物園の森ボランティア	円山動物園の森のツアーガイド及び運営管理を行う。	ツアーガイド	R1年5月～R1年10月	各回5～10名程度の参加者となり年間総参加者は200名弱であった	環境局 円山動物園 経営管理課 011-621-1426
http://www.city.sapporo.jp/zoo/					
円山動物園ボランティア	展示動物の解説等を通じて、入園者へのサービス向上と動物園の事業の一層の充実を図り、社会教育及び環境教育に市民自らが貢献することを目的とする。	飼育動物の解説	随時	ツアーガイド82回、1,783名参加	環境局 円山動物園 飼育展示課 011-621-1427
		園内でのイベント実施	随時	サンデーガイド41回、2,650名参加	
http://www.city.sapporo.jp/zoo/					
				随時園内で解説ガイドを実施	
冬みち地域連携事業	除排雪を取り巻く状況を行政と地域が協力して解決するため、雪体験授業や出前講座等の実施により、除排雪事業や冬の暮らしのルール・マナーについての理解促進を図るほか、除雪簿ボランティアの取組支援により地域力を生かした雪対策を推進した。	小学生を対象とした雪体験授業	R1年11月～R2年2月	雪体験授業実施:小学校180校	建設局 土木部 雪対策室事業課 011-211-2662
		地域懇談会や出前講座等	随時	懇談会、出前講座、合同パトロール:31回	
		公園その他公共用地の地域の雪置き場としての活用	R1年12月～R2年3月	覚書締結公園:1,502公園	
http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/jigyuu/fuyumichi/fuyumichi.html					
		冬季歩行環境の改善(砂まき活動)	R1年12月～R2年3月	砂まき協力企業:1,264店舗・商店街	
清田区里塚地区の市街地復旧に向けた工事説明会	平成30年北海道胆振東部地震に伴う液状化により、道路や宅地に甚大な被害を受けた清田区里塚地区において、市街地復旧工事の区域内の宅地所有者等を対象として、復旧工事の着手に先立って、施工手順や施工時期等について説明した。	説明会	H31年4月25日 (昼の部) (夜の部)	市工事担当者・施工業者の顔合わせ、今後2年間に於ける工事の概要、工事手順とスケジュール、生活環境対策、住民の方々への協力頂きたい事項など、情報提供(昼夜合計150名参加)。参加者から質問やご要望を聴取。	建設局 市街地復旧推進室 調整担当課 011-211-2390
http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/stn/satozuka.html					

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
里塚地区市街地復旧工事の施工見学会	清田区里塚地区における市街地復旧工事の本施工前に、地域の方が対策工事への理解を深めていただくため、対策工事(地盤改良工事)に係る試験施行の確認、工事に係る質疑応答を行った。	見学会	R1年6月4日 (2部開催)	対策工事(地盤改良工事)に係る試験施工の実演、質疑応答などを行った。(計80名参加)	建設局 市街地復旧推進室 調整担当課 011-211-2390
里塚中央町内復旧工事進捗状況報告会	清田区里塚地区内において進める市街地復旧工事について、R1年度の工事の進捗状況とR2年度に予定している工事予定について情報共有を図るとともに、住民の不安や質問等に対する説明等を行った。	説明会	R2年1月25日	清田区里塚地区で行う工事の進捗状況、R2年度の工事実施予定、家屋調査予定の情報提供、質疑応答などを行った。(計58名参加)	建設局 市街地復旧推進室 調整担当課 011-211-2390
里塚霊園隣接地区地元説明会	平成30年北海道胆振東部地震に伴う地すべりの変形により、里塚霊園、宅地に被害が発生した里塚霊園隣接地区において、対策工事実施に向け、住民説明会を行った。	説明会	R1年8月28日	被災概要や被害メカニズム、対策工(盛土)、支援メニューについて情報提供。 (地域住民23名参加) 参加者から質問やご要望を聴取。	建設局 市街地復旧推進室 調整担当課 011-211-2390
		説明会	R1年12月8日	被災状況の詳細、R1年8月28日説明会でいただいた質問の回答、対策工選定経緯について説明。対策工法について地域の合意を得た。 (地域住民約20名参加) 参加者から質問やご要望を聴取。	
美しが丘地区(羊ヶ丘通町内会・美しが丘南公園町内会)地元説明会	平成30年北海道胆振東部地震に伴う液状化により、道路や宅地に甚大な被害が発生した清田区美しが丘地区において、被災概要や被災メカニズム、対策工について説明した。	説明会	R1年9月7日	被災概要や被害メカニズム、対策工、支援メニューについて情報提供。 (地域住民40名参加) 参加者から質問やご要望を聴取。 対策方針について地域の合意を得た。	建設局 市街地復旧推進室 調整担当課 011-211-2390
		説明会	R1年12月15日	対策工の詳細、大規模盛土の調査、支援メニューについて情報提供。 (地域住民110名参加) 参加者から質問やご要望を聴取。 対策工法について地域の合意を得た。	
月寒東地区地元説明会	平成30年北海道胆振東部地震に伴う液状化により、道路や宅地に甚大な被害を受けた豊平区月寒東地区において、被災概要や被災メカニズム、対策工について説明する。	説明会	R1年10月8日	被災概要や被害メカニズム、対策工、支援メニューについて情報提供。 (地域住民37名参加) 参加者から質問やご要望を聴取。 対策工法について地域の合意を得た。	建設局 市街地復旧推進室 調整担当課 011-211-2390
札幌市緑の審議会	札幌市の緑地の保全や緑化の推進に関して、その将来像、目標、施策などを定める計画を策定する。	審議会	R1年6月	委員参加人数 14名	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533
		審議会(部会)	R1年6月	委員参加人数 6名	
		審議会	R1年7月	委員参加人数 12名	
		審議会	R1年10月	委員参加人数 12名	
		審議会	R2年2月	委員参加人数 14名	
第4次札幌しみどりの基本計画	札幌市の緑地の保全や緑化の推進に関して、その将来像、目標、施策などを定める計画を策定する。	市民グリーンフォーラム	H31年4月	地下歩行空間で実施。パネル展示やトークセッション等を行い、延べ430名が来場。	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533
条例に基づく意見収集	R2年1月～R2年2月	9名から、延べ17件の意見が提出。			
新規公園整備及び既設公園再整備	市民ニーズを公園整備に反映させるため、意見交換会等を開催する。	意見交換会	随時	38公園について、各々意見交換回答を実施 意見交換会:計52回実施、計593人参加 アンケート:計26回実施、計6,212人回答	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533
		アンケート	随時		
公園再整備事業の効果検証	再整備や新規整備した公園の効果を検証し、今後の公園整備の検討資料とするため、主にH30年度に再整備等が完了した公園について、その周辺の住民に対し、アンケート調査を行う。	アンケート	R1年10月～11月	方法:対象31公園周辺の計7,600世帯に実施 結果:回答2,625人(回収率34.5%)	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
全国都市緑化フェア自治体出展花壇デザイン制作に係るワークショップ	令和2年春から秋にかけて広島県で開催される全国都市緑化ひろしまフェアに自治体花壇を出展するにあたり、テーマ及びデザインを検討するため、北海道大学と事業協力し、所属学生を対象としたワークショップを開催した。	ワークショップ	R1年7月～R1年9月	計4回実施。大学生4名が参加。	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/fair/index.html					
さっぽろタウンガーデナーによる各種事業協力	花と緑のまちづくりに携わるさっぽろタウンガーデナーから参加者を募り、市民協働による緑化の取り組みを実施した。 ・本庁舎前おもてなし花壇のコンテナデザイン、植栽、維持管理 ・大通界限フラワーコンテナの植栽、維持管理 ・札幌駅南口駅前広場のフラワーハンギングの制作講習会 ・オフィスの潤い推進事業におけるポットづくりボランティア	本庁舎前おもてなし花壇ボランティア参加	R1年6月8日～ R1年10月26日	市民ボランティア64名が参加。	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
		大通界限フラワーコンテナボランティア参加	R1年6月28日～ R1年10月11日	市民ボランティア16名が参加。	
		札幌駅南口駅前広場フラワーハンギング制作講習会	R1年6月28日	市民ボランティア23名が参加。	
http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/miryoku/omotenashi/index.html					
http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/miryoku/ashikadan/index.html					
http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/miryoku/odorikawai/index.html					
http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/miryoku/southern/index.html					
http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/tokusyu/office/index.html					
下水道事業パネル展	9月10日の「下水道の日」関連行事として、普段意識されることの少ない下水道の役割について普及・啓発するためのイベントを開催した。令和元年度は、パネル展示やトークイベント、クイズラリーを行ったほか、体験型の展示を盛り込み、多くの方が楽しめるよう工夫した。	アンケート	R1年8月31日～9月1日	2日間で2,874人の来場うち800人からアンケートの回答が得られた。	下水道河川局 経営管理部 経営企画課 011-818-3452
http://www.city.sapporo.jp/gesui/event/panel2019kouhou.html					
札幌市下水道ビジョン2030	2021年度から2030年度までの10年間の下水道事業の方向性を示した「札幌市下水道ビジョン2030」の策定に向けて、意見を伺った。	審議会	R1年7月12日、 8月2日、 10月4日、 12月25日	ビジョンの内容や方向性などについて、4回開催	下水道河川局 経営管理部 経営企画課 011-818-3452
出前授業	次世代の担い手となる子どもたちに、下水道について関心を持ってもらうことを目的として小学校への出前授業を実施した。	アンケート	R1年6月頃～9月頃	市内の小学校15校で実施。小学4年生合計1,229名に対し、授業を実施した。	下水道河川局 経営管理部 経営企画課 011-818-3452
第1回市民意識調査	各種施策や事業についての周知度や要望等を調査し、施策推進の参考とすることを目的に、「下水道に対する意識について」をテーマとして実施した。	アンケート	R1年7月12日～7月26日	2,387人からの回答を得た。	下水道河川局 経営管理部 経営企画課 011-818-3452
https://www.city.sapporo.jp/somu/shiminokoe/sakusei/r0101ank.html					
札幌市河川環境推進会議	よりよい河川環境を保全・創出するため、平成20年度に札幌市の川づくりの方向性を示す、札幌市河川環境指針を策定した。本指針が適切に推進されているかを検証するため、「札幌市河川環境推進会議」を開催している。また、会議の開催に先立ち、現地視察会を開催する。	現地視察会への参加	R1年10月9日	委員5名参加による、現地視察会を実施	下水道河川局 事業推進部 河川事業課 011-818-3414
		会議への参加	R1年12月13日	委員6名参加による河川環境推進会議の実施	
http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kasen/kankyoushishin/suisinkaigi.html					

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
市民との協働による河川環境整備事業	市民ボランティア、中高生、専門家と共に、創成川の環境整備の検証作業を行う。	調査や整備作業への参加	R1年8月5日	ボランティア参加・中高生参加による整備効果把握調査の実施(13名)	下水道河川局 事業推進部 河川事業課 011-818-3414
		報告会	R1年9月11日	現地調査結果に基づく中高生との環境整備検証の実施(6名)	
がけ地防災パネル展	がけ地防災パネル展来場者に対してアンケートを実施し、日頃の防災に対する意識や備え等を調査。	アンケート	R1年8月～R1年9月	5会場(本庁舎、中央区、南区、西区、手稲区)で開催。	都市局 市街地整備部 宅地課 011-211-2512
http://www.city.sapporo.jp/toshi/takuchi/takubou/panel.html					
土砂災害警戒区域等指定に係る住民説明会	土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等指定(指定権者:北海道)のため、北海道及び関連所管部(札幌市危機管理対策室及び札幌市河川管理課)と連携して住民説明会などにより周知活動を行う。	説明会	R1年8月～R1年12月	中央区、厚別区、豊平区、南区、西区、手稲区にて住民説明会などの周知活動を実施。	都市局 市街地整備部 宅地課 011-211-2512
http://www.city.sapporo.jp/toshi/takuchi/takubou/doshasajgaikaikaiki.html					
木造住宅耐震診断員派遣事業 木造住宅耐震改修工事等補助事業	旧耐震(昭和56年5月31日以前に建築されたもの)の木造住宅を対象に、耐震診断員を派遣する事業を実施した。また、耐震診断の結果、耐震性が不十分と診断された木造住宅の耐震設計・耐震改修工事の支援を行った。	セミナー	R1年8月7日	28名参加	都市局 建築指導部 建築安全推進課 011-211-2867
http://www.city.sapporo.jp/toshi/k-shido/taishin/mokuzou.html					
避難所運営体制づくり取組支援事業	災害時に円滑な避難所開設・運営を可能とするため、地域住民、避難所施設管理者、区役所による協議の場を設け、地域住民による継続した自主運営体制づくりを支援する。	中央体育館避難所運営検討会	R1年7月18日、R1年9月14日	会議を2回開催しマニュアル完成(1回目38名、2回目約250名)	中央区 市民部 総務企画課 205-3205
		中央小学校避難所運営検討会	R2年3月	マニュアル完成(会議未開催、送付により確認依頼)	
		柏中学校避難所運営検討会	R1年9月17日、R1年12月17日	会議を2回開催しマニュアル完成(1回目19名、2回目20名)	
		二条小学校避難所運営検討会	R1年8月19日、R1年12月12日	会議を2回開催しマニュアル完成(1回目27名、2回目30名)	
http://www.city.sapporo.jp/chuo/kinkyu/hinanyo/hinansyouneitaisei.html					
市電と沿線の活性化事業	市民、各種団体、学校等との連携により、市電を活用した様々な事業を展開して情報発信を行うことで、市電沿線地域の活性化を図る。	イベントへの参加及びアンケート	R1年8月7日 R1年10月13日 R2年12月15日	夏休み自由研究教室2019～市電に乗ろう！学ぼう！体験しよう！～(28名) 第2回まちなかフォトウォークwith市電(13名) 貸切電車DEMUNHEN・クリスマス(45名)	中央区 市民部 地域振興課 011-205-3221
日めくり式アイデア集作成のためのワークショップ	家事負担や食事作りの負担軽減のためのアイデア集を作成する。そのため子育て中の方や市民、食生活改善推進員とワークショップを行い、アイデアを募る。	ワークショップ	R1年5月16日	食生活改善推進員協議会研修会参加の14名が参加	中央区 保健福祉部 健康・子ども課 011-511-7223
		ワークショップ	R1年5月7日～6月7日	乳幼児健診参加者47名	
		ワークショップ	R1年6月7日	両親教室参加者73名	
		お料理時短アイデア集「まいにち時短」お披露目会	R1年8月11日	Cスポーツパーティー212名	
		ワークショップ	R1年12月13日	チカホパネル展5222名	
http://www.city.sapporo.jp/chuo/kenko/recipe/mainitijitan.html http://www.city.sapporo.jp/chuo/news/h31/190810.html http://www.city.sapporo.jp/chuo/news/h31/191213_2.html					
食育ネットワーク会議	区民の食育の普及啓発及び情報交換を関係機関と連携して実施する。	情報交換	R1年6月10日	6月食育月間について	中央区 保健福祉部 健康・子ども課 011-511-7223
		情報交換	R1年7月～8月	8月野菜摂取強化月間、野菜レシピについて	
		食育講座	R1年2月12日	北西学園女子高校にて食育講座35人参加	
		食育講座	R1年2月18日	龍谷学園高校にて食育講座35人参加	
http://www.city.sapporo.jp/hokenio/svokuiku/svokuai266.html					
北区アダプト・プログラム支援事業	区と市民団体(学校、企業など含む)が美化活動の内容について覚書を交わし、これに基づいて市民団体は清掃等の活動を、区は清掃用具の支給等により活動の支援を行った。	事業協力	H31年4月～R2年3月	新たに新規3団体と覚書を締結し、それぞれの活動区域において、清掃活動や冬の砂まき活動等を行い、地域の環境美化に貢献した。	北区 市民部 地域振興課 011-757-2407
https://www.city.sapporo.jp/kitaku/tetsuzuki/sport_bunka/kitaku_adopt.html					

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
区民交流促進事業	地域や指定管理者、学校などと協力しながら、区民が交流できるふれあいの場を創出することを目的とした秋祭り「ぼっぴいフェスティバル」を実施した。	市民スタッフアンケート	R1年10月12日	「芸術の秋」「スポーツ(健康づくり)の秋」「食の秋」を楽しみながら、さまざまな区民活動に触れることのできる「ぼっぴいフェスティバル」を開催し、北区の小中学生による演奏や大学生によるアカペラなどの出演だけでなく、学生ボランティア等も募り当日の運営にも協力をいただいた。	北区 市民部 地域振興課 011-757-2407
	https://www.city.sapporo.jp/kitaku/tetsuzuki/sport_bunka/poppyfes/feSTOP.html				
北区歴史と文化の八十八選を巡る会	「北区歴史と文化の八十八選」について、実際に現物を見て解説を受けて理解を深めてもらう街歩きを行いました。	ワークショップアンケート	R1年10月19日	篠路地区を中心に、篠路地区の歴史や北区歴史と文化の八十八選に関する事前の講義を行った後、理解を深めるために実際に街歩きを行った。	北区 市民部 地域振興課 011-757-2407
	http://www.city.sapporo.jp/kitaku/oshirase/shimin/kiji/meguru2019.html				
ひがしくハッピー・タッピーコンサート出演候補者選考委員会	奇数月開催の「ひがしくハッピー・タッピーコンサート」の出演者を区内の音楽関係者、文化団体、学識経験者等により構成された選考委員会により選考した。	出演候補者選考委員会	H31年4月	出演候補者選考委員会を1回開催した。	東区 市民部 地域振興課 011-741-2429
東区子育て支援推進ネットワーク情報交換会	東区内の10地区を3ブロック(3~4地区で1ブロック)とし、ブロックごとで子育て支援に関する情報交換を行なう。	情報交換会	R1年7月8日、9日、10日	「親子と共にすすめる地域づくり」というテーマに基づき、サロン利用保護者へのニーズ調査結果を基に話し合いをした。地域の人が発言する機会を多く持てるように配慮したことで、活発な意見交換が行われた。また、乳幼児の事故予防(誤飲や視野の狭さによるもの)についての情報提供を行い、真剣に聞く様子や関心の高さが伺えた。	東区 保健福祉部 健康・子ども課 011-712-6331
白石区複合庁舎にぎわい協働プロジェクト事業	白石区複合庁舎のまちづくりイベント広場を活用して、区民や関係団体との協働により、賑わいを創出するイベントを開催するとともに、まちづくり団体のネットワークづくりを支援した。	利活用協議会	R1年6月~R1年12月	区民協働スペースの利活用に関する検討会議を2回開催。	白石区 市民部 地域振興課 011-861-2422
	https://www.eventhiroba.com/blank-3	市民ボランティア	H31年4月~R2年3月	ボランティア登録者18名。	
厚別区防災訓練	行政と防災関係機関及び地域住民が連携し、防災力の向上を図るため訓練を行う。	訓練参加アンケート調査	R1年8月29日	250名参加	厚別区 市民部 総務企画課 011-895-2419
厚別区防災講演会	防災意識の啓発と防災知識の普及のため、専門の講師による講演会を行う。	講演会アンケート調査	R1年11月30日	250名参加	厚別区 市民部 総務企画課 011-895-2419
豊平区アダプト制度	本来、行政が維持管理すべき豊平区内の道路等の公共物を対象に豊平区との役割分担に基づき、市民が主体的かつ自主的に環境美化に取り組む。	事業協力	通年	参加者:豊平区内の町内会及び企業(全9団体) 内容:道路清掃や花壇整備、冬期間の砂撤きなど	豊平区 市民部 地域振興課 011-822-2427
	http://www.city.sapporo.jp/toyohira/machi/furemachi/adopt.html				
とよひらまちづくりパートナー制度	まちづくり活動への参加意欲を持った企業と、町内会などの地域団体と一緒に地域活動に取り組むことで、新たなまちづくり活動の担い手を発掘するとともに、地域における「顔が見える関係」づくりを進める。	事業協力	通年	参加者:とよひらまちづくりパートナー登録団体(46団体)、区内町内会等 内容:植花、交通安全街頭啓発、地域行事の運営等	豊平区 市民部 地域振興課 011-822-2427
	http://www.city.sapporo.jp/toyohira/machi/partner/				

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
「ワクワクとよひらんど」きたえーるでA・S・O・B・O!!	地域子育て支援者や地域住民、学生が関係機関と連携・協働し、乳幼児親子に楽しい遊びの場を提供する。遊びを通じて幅広い世代と交流し、地域の子育てサロンの情報を得るなど、乳幼児親子が地域とつながりを深める場の提供をする。	実行委員会	R1年5月中旬～ R1年8月中旬頃	実行委員会5月22日23名 準備会議7月30日36名 実行委員会11月26日24名	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2474
		実施当日スタッフ参加	R1年10月2日	地域ボランティア、学生ボランティア247名が参加。	
げんき雪んこまつり	地域と子育て家庭とのつながりを深めるため、中の島地区の子育て支援関係機関、団体が実行委員会を設置し開催する。乳幼児(親子)・小学生は、地域やボランティアに見守られ冬の遊びを楽しく体験する。また、ボランティアの生徒は、事業を通じて地域の様々な年代の人との交流を体験する。	実行委員会	R1年11月上旬～ R2年1月上旬頃	R1年11月11日14名	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2474
		実施当日スタッフ参加	R2年1月9日	R2年1月9日予定だったが雪不足で中止 現地対応のため地域の方1名が職員と一緒に対応	
とよひら”風土”ネット会議	区民の食育の普及啓発及び情報交換を関係機関と連携して実施する。	会議	R1年9月6日	参加者:6団体6名出席	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
きよたまちづくり区民会議	各地区町内会連合会をはじめさまざまな団体の代表者などが集まり、各団体の情報を全体の情報として共有し、まちづくりに生かすことを目的として平成20年3月に設立。さまざまな視点から議論を重ね、各団体や区役所とともにまちづくりを進めている。清田区の目指すべき姿を「これからの清田のまちづくり」に取りまとめ、会議形式で議論・検討した。また、清田区との共催による「きよたまルシェ&きよフェス」の企画を検討し、実施した。	会議	R1年7月2日	構成する21団体のうち19名が参加し、意見交換を行った。	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
		事業共催(「きよたまルシェ&きよフェス」)	R1年9月14日	マルシェでは46団体の参加があり、約7,000人が来場した。会場にまちづくりパネルを設置し、来場者を対象に「まちづくりアンケート」を実施。取組の効果やニーズを把握した。また、地域課題への対応として、交通利便性の課題に対し企業協力による地域循環バスの運行を実現した。	
http://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/kumin_kaigi/index.htm					
認知症家族の孤立防止事業	「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015」に位置づけて、地域住民による認知症に関する講座・交流会の開催を支援予定	事業協力	R1年8月24日 R1年8月27日 R1年8月30日 R1年9月7日 R1年10月19日 R1年10月31日 R1年11月8日 R1年12月3日 R2年1月26日 R2年2月4日	10回実施	清田区 保健福祉部 保健福祉課 011-889-2042
http://www.city.sapporo.jp/kiyota/hoken-fukushi/korituboushi.html					
清田区の子育て支援を考える会	子育てに関する関係機関・団体が情報の共有化を図り、地域の子育て支援を推進する。	講演会・意見交換会	R1年9月4日	地域関係者41名、行政関係者等18名 計59名	清田区 保健福祉部 健康・子ども課 011-889-2052
清田ふれあい区民まつり	他世代間の交流を通じて、清田区民が地域を良くしていこうとする意欲と郷土愛醸成の一助とすることを目的として、地域の各種団体と清田区で実行委員会を設立し、清田区市民交流広場でイベント・アトラクション等を実施した。	実行委員会	R1年5月～10月	計3回開催(反省会含む)	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
		企画・財務部会	R1年6月	計1回開催	
		企画・財務部会幹事会	R1年4月～9月	計2回開催(反省会含む)	
http://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/kumin-matsuri.html					
旧国道36号線関連事業	地域の魅力である旧国道36号線沿いありべつ桜並木通りの活用促進及び魅力アップを目的として、「旧道・桜ウォーキング花見会」や花壇整備、清掃活動等を実施した。	実行委員会	H31年3月6日、4月22日	桜ウォーキング開催に向け5名の市民が委員として参加。	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
		事業協力	R1年6月～9月	地域の企業や団体が花壇整備、清田小学校児童が清掃活動に協力。	
http://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/walking/sakura-walking.html					

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
清田区アダプト・プログラム	地域住民や企業などが実施する区内の歩道スペースにおける環境美化活動について、区が清掃用具の提供やボランティア保険への加入などの支援を行う。	事業協力	年間	14団体が活動を実施。	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
http://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/adopt.html					
楽しく体験！おしごとっこフェス	子どもたちが地元への愛着を持ちながら成長していけるよう、様々な体験を通じて地域の企業や取組を学ぶことができるイベントを生活協同組合コープさっぽろと共催で実施。区内企業がイベントに協力したほか、区内大学生がボランティアスタッフとして参加した。	事業共催	R1年11月10日	504名の子どもが参加(保護者も含めると約1,000名)。	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
		事業協力		区内企業等7社がイベント運営に協力。	
		市民スタッフ		札幌国際大学の学生12名がボランティアスタッフとして参加。	
http://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/oshigoto_fes/index.html					
ホテル観賞事業	区民の環境保全意識の向上等を目的として、NPO法人札幌清田ホテルの会の協力のもと、区役所裏のホテル池にてホテル観賞イベントを開催した。	事業協力	R1年6～8月	観賞会には7日間で3,326名が来場。	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
		市民スタッフ		ホテルの会メンバーが幼虫放流、観賞会等でスタッフとして協力。	
		市民まちづくり活動団体への事業委託		ホテル池の環境整備をホテルの会に委託。	
http://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/oshigoto_fes/index.html					
西区アダプト・プログラム	地域住民や企業などの団体が、道路や公園などを自主的に清掃活動し、それに対し行政が清掃道具の提供、傷害保険の加入等さまざまな支援を行い、地域の活動をサポートをしている。	事業協力	通年	地域団体47団体が道路清掃等を実施。	西区市民部 地域振興課 011-641-6926
http://www.city.sapporo.jp/nishi/machizukuri/adopt/adopt_pg.html					
エコまち西区推進事業	住民による環境活動が定着・継続・発展するまち(通称「エコまち」)を実現するため、区民協議会である「西区環境まちづくり協議会」の活動を支援し、環境活動によるまちづくりを推進する	会議	R1年12月、R2年3月	「西区環境まちづくり協議会」企画運営会議実施	西区市民部 地域振興課 011-641-6926
		各種イベントへの実施・協力	R1年6月～R2年2月	「西区環境まちづくり協議会」全体会議実施(文書会議) 「西区環境まちづくり協議会」が実施する各種イベント(延べ2,350人)	
http://www.city.sapporo.jp/nishi/machizukuri/kankyō-kyōgikai/top.html					
教育委員会事務点検・評価における児童生徒等との意見交換の実施	教育委員会事務点検・評価の実施に当たり、事業・取組についてより理解を深め、効果や課題を的確に把握することを目的に、教育長及び教育委員による授業視察や児童生徒等との意見交換を実施する。	意見交換会	R1年6月14日	意見交換会(小6及び教職員)	教育委員会 生涯学習部 総務課 011-211-3829
		意見交換会	R1年7月4日	意見交換会(中3及び教職員)	
http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/information/tenkenhyouka.html					
社会教育委員会	社会教育法第15条の規定に基づき教育委員会が委嘱した社会教育委員による会議。社会教育行政に広く各方面の良識と経験を反映させることを目的に会議を開催し、協議内容を教育委員会へ報告する。	会議	R1年8月	・今期の協議テーマの決定について(協議事項)	教育委員会 生涯学習部 生涯学習推進課 011-211-3871
		会議	R1年11月	・今後の協議の方向性について(協議事項) ・第3次札幌市生涯学習推進構想の実施状況について(報告事項)	
		会議	R2年1月	・今期の協議テーマ「地域課題に対応する社会教育～災害に向き合う地域づくりを例に」について(協議事項) ・サッポロサタデースクール事業令和元年度実施状況及び令和2年度実施方針案について(報告事項)	
		会議	R2年3月	・今期の協議テーマ「地域課題に対応する社会教育～災害に向き合う地域づくりを例に」について(協議事項) ・令和2年度札幌市教育費予算について(報告事項) ・サッポロサタデースクール事業令和元年度実施状況及び令和2年度実施方針案について(報	
http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shogaikyoku/gakushu/suishin/in.html					
学校改築事業	H31(R1)年度に改築基本設計を実施する学校について、学校関係者、保護者、地域住民等の代表及び行政による協議会、住民説明会を開催するなどし、施設づくりに対する意見を聞く。	協議会	R1年11月～R2年1月	改築事業校2校において各2回実施。	教育委員会 生涯学習部 学校施設課 011-211-3835
		住民説明会	R2年2月	改築事業校2校において各1回実施。	

令和元年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
学校規模適正化推進事業	「札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する地域選定プラン[第2次]」で選定した、厚別区上野幌・青葉地域及び南区石山・芸術の森地域において、保護者や地域の方々、学校関係者などから構成される「小規模校検討委員会」等を昨年度に引き続き開催するなどし、学校規模の適正化に向けた取組を進めた。	検討委員会	R1年6月～R2年3月	上野幌・青葉地域5回、石山・芸術の森地域3回	教育委員会 生涯学習部 学校施設課 011-211-3836
http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/tekisei1.html					
市立幼稚園の在り方検討会議	市立幼稚園の在り方(方針)の策定に向け、本会議を開催し、公立の幼稚園として市全体の幼児教育の質の向上を図る役割や人材と財源を最大限活用した市立幼稚園の機能強化などについて、有識者や市民委員から意見を聴取し検討を行う。	検討委員会	R1年5月末	10名が委員として参加。	教育委員会 学校教育部 幼児教育センター担当課 011-671-3220
		検討委員会	R1年7月初	12名が委員として参加。	
		検討委員会	R1年7月末	11名が委員として参加。	
		検討委員会	R1年8月末	12名が委員として参加。	
http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/voujikyouiku/iinbosyu.html					
図書館等利用者アンケート	各図書施設において、図書館サービスに関する満足度調査を実施する。	アンケート	R1年10月～12月	中央図書館、地区図書館、えほん図書館及び図書・情報館の計12館で実施 2,413人に配布し、2,156人から回答(回収率89.3%)	教育委員会 中央図書館 運営企画課 011-512-7330
http://www.city.sapporo.jp/toshokan/guide/liv/top.html					
第19回統一地方選挙における啓発事業への参加	若者に選挙に対する意識を高めてもらうとともに、投票参加を促すことを目的に、高校放送局に街頭放送の原稿作成・録音を行ってもらったり、大学生にキャッチフレーズの考案や街頭啓発に参加してもらった。	事業参加	H31.3～R1.4.7	街頭放送は期日前投票開始日から投票日まで市内中心部(大通・すすきので1日30回)や本庁舎(1日1回)で放送した。 キャッチフレーズは各種啓発事業(横断幕、懸垂幕、啓発物品等)で活用した。 街頭啓発は3/31に2か所で実施し、大学生は計12名参加した。	選挙管理委員会 選挙課 011-211-3247
第25回参議院議員通常選挙における啓発事業への参加	若者に選挙に対する意識を高めてもらうとともに、投票参加を促すことを目的に、大学生にも街頭啓発に参加してもらった。	事業参加	R1.7.15	3か所で実施し、大学生は計21名参加した。	選挙管理委員会 選挙課 011-211-3247